

● ● ● 薬のお話し ● ● ●

北海道文教大学 保健管理センター

保健管理センターには、お薬(内服薬)を置いていません



切り傷、すり傷、やけど等の応急処置、ベッドでの休養、日常の健康相談など



【今は・・・】

保健管理センターは「病院」や「薬局」ではないので、内服薬を提供することは不適切と判断し、お薬をお渡しすることは中止しています。

【理由は・・・】

2014年、「薬事法」が改正され「医薬品・医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」という名称に変わり、医薬品の取扱者についても厳しくなりました。また、アレルギー症状を持つ学生が増えてきているという点です。アレルギーの原因となる物質(アレルゲン)は、食物やダニ、花粉などさまざまですが、薬も人によってはアレルゲンとなる場合があるからです。



【学生皆さんができること】

急な発熱や頭痛などの体調不良の場合は我慢せず、直ちに適切な医療機関を受診することが重要です。また、一方では自分の免疫力で治せるものもあります。安静にしたり、栄養を補給したり、冷やしたりするだけ薬で治せる場合もあります。病気がある方は、かかりつけの医師と相談の上、緊急時に対応できるお薬を常に持ち歩くようにしましょう。

【保健管理センターの今後の対応】

今まで通り、すり傷・切り傷・やけど等の応急措置、ベッドでの休養、日常の健康相談、医療の相談などは対応します。保健管理センターでは、学生皆さんの健康と安全を第一に考え、安心してキャンパスライフが送れるようサポートしていきます。



保健管理センター利用時間

9:00~17:00 (月~金)

場所: 1号館2階

